

喫煙

リスクの概要

喫煙は、商業施設・産業施設における主要な火災原因の一つです。喫煙率の高い国では、喫煙が火災リスクを高めることから、禁煙とすべきリスクの高いエリアが存在します。リスクの高いエリアとしては以下のようなエリアがあげられますが、これらに限るものではありません。

- 引火性液体や可燃性ガスの保管場所
- 粉塵爆発の恐れのある箇所
- 作業室、工房
- コンピュータ室、通信室
- 制御室
- 変電室
- 倉庫、物品保管場所

禁煙ルールがあっても、従業員や訪問者がルールを守らずに喫煙し、火災リスクを高めることがあります。経営陣はこのことを認識しておく必要があります。

喫煙管理は、単にルールを作成することや指定の屋外喫煙場所を提供するだけではありません。従業員や訪問者が喫煙場所を正しく使うよう経営陣がはたらきかけ、チェックする責任を持つことが必要です。

掲示

禁煙の建物には必ず「禁煙」の掲示をする必要があります。掲示を行うことによって、どの建物が禁煙であるのかが分かりやすくなります。禁煙の建物では、すべての入口の目立つ箇所に禁煙の掲示をしなければなりません。

職場の禁煙化に必要なこと

- 禁煙にする理由を理解してもらいましょう。
- 喫煙ルールは場所ごとに作る必要があります。
- 喫煙・禁煙場所の指定は掲示を行うことにより、はっきりと識別できるようにする必要があります。
- ルールは建物に入る方全員が守らなければなりません。
- 禁煙ルールの実施とチェックについて、経営陣が強い責任を持ちましょう。



- 喫煙場所は安全で、はっきりと分かる場所に設けましょう。建物から十分に離れた場所に設けるのが理想的です。
- 吸い殻を安全に処理するため、適切な灰皿を使用し、また十分な数の灰皿を用意しましょう。
- ルールを守らない従業員に対しては、注意しましょう。

その他の情報が必要な場合には、AIGのリスクエンジニアにご相談ください。

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80 以上の国や地域でお客様にサービスを提供しています。創業以来の 100 年の経験に基づき、現在では、損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIG グループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。

持株会社 AIG, Inc. はニューヨーク証券取引所に上場しています。

詳細は、ウェブサイト www.AIG.com をご覧ください。

ここに含まれる本件情報、提案、推奨事項は一般的な情報提供のみを目的としています。この情報は信頼できると考えられる情報源から集められました。ここに含まれる表明の正確性や十分性に関しては、明示または黙示を問わず、いかなる保証あるいは表明も行われません。ここに含まれている情報、提案、推奨事項への依頼あるいは遵守は、貴殿（貴社）の保険契約あるいは関連する法令で要求されている貴殿（貴社）の義務の充足を保証するものではありません。本件情報は、ビジネス・リスク・マネジメント、法的助言や法的意見として解釈されるべきではありません。

